

# 議会だより **しばやま**



No. **112**  
2016.8.1

発行●千葉県芝山町議会  
編集●芝山町議会だより編集委員会  
〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992  
TEL0479(77)3922 FAX0479(77)2463  
<http://www.town.shibayama.jg.jp>

平成28年 第2回芝山町議会定例会

提出議案	2~5
一般質問(5名)	6~10
全員協議会質疑	11
常任委員委員会質疑	12
活動報告	13
視察・研修等	14~15
主な動き・お知らせ	16

山武支部操法大会  
出場部 第2分団第5部

# 平成28年度一般会計補正予算 6月定例会

低所得者に対して消費税率の引上げによる影響を緩和するため「平成28年度臨時福祉給付金」及び低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金「平成28年度年金生活者等支援臨時福祉給付金」が実施されます。（申請時期；平成28年9月以降の予定）

## 3874万8千円増額

（補正後の合計額48億2174万8千円）

### <補正の主な内容>

- ・ふるさと納税業務委託料（ふるさと芝山応援寄附金の返礼品関係） 862万6千円
- ・公共交通利用者等駐車場整備に伴う現況測量等業務委託料 413万7千円
- ・臨時福祉給付金給付事業費（臨時福祉給付金） 909万2千円
- ・年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費（年金生活者等支援臨時福祉給付金） 360万円

### 平成28年度臨時福祉給付金関係概要

	①年金生活者等支援臨時福祉給付金	②臨時福祉給付金
	③低所得の高齢者向けの給付金	④低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金
趣旨	「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援によるアベノミクスの成果の均てんの観点や、高齢者世帯の年金も含めた所得全体の底上げを図る観点に立ち、社会保障・税一体改革の一環として平成29年度から実施される年金生活者支援給付金の前倒し的な位置づけになることも踏まえ、また、平成28年前半の個人消費の下支えにも資するよう、低所得の高齢者等を対象に年金生活者等支援臨時福祉給付金を実施する	税制抜本改革法に基づき、低所得者に対し、消費税率引上げ（5→8%）による影響を緩和するため、簡素な給付措置（臨時福祉給付金）を実施する
支給対象者	平成27年度簡素な給付措置の対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる者	平成28年度簡素な給付措置の対象者のうち、障害基礎年金又は遺族基礎年金を受給している者（③の支給対象者を除く。）
基準日	平成27年1月1日	平成28年1月1日
支給額	支給対象者一人につき、30,000円	支給対象者一人につき、3,000円
	①と②の対象者は一人33,000円まで	
申請時期	平成28年4月21日～7月22日の3ヶ月間	平成28年9月以降（予定）④と⑤の申請受付は同時期
支給開始	平成28年6月下旬	平成28年10月以降（予定）④と⑤の支給は同時期
事業費用	国：事業の実施に要する経費（事業費・事務費）を補助（10/10）	
	町：平成27年度3月補正	町：平成28年度6月補正

6月定例会は6月7日から10日まで4日間の会期で開かれました。町長から提案された専決処分※の承認(2件)のほか、公共下水道施設建設工事委託協定締結、職員の分限に関する手続及び効果に関する条例一部改正、平成28年度一般会計補正予算及び介護保険特別会計補正予算について審議し、平成27年度一般会計繰越明許費の確定報告を受けました。いずれも原案どおり可決しました。  
※専決処分とは議会開催ができなかったための処分

### 専決処分の承認（税条例の一部改正）

#### 【主な改正点】

- 1 法人町民税法人税割の税率を次のとおりとし、平成29年4月1日以後に開始する事業年度から適用する。（法人税率の引下げ）。

	改正前	改正後
法人町民税法人税割	9.7%	6.0%

- 2 自動車取得税の廃止と環境性能割の創設（平成29年度から）  
平成29年に、自動車取得税を廃止し、軽自動車税に環境性能割を創設する。
  - ・税率は、燃費基準値達成度に応じて決定し、非課税・1%・2%（当分の間の上限）の3段階とする。
  - ・軽自動車税環境性能割は、当分の間、都道府県が賦課徴収等を行う。
- 3 グリーン化特例（軽課）の延長  
軽自動車税の現行の特例措置（グリーン化特例）については、適用期限を1年間延長する。

## 専決処分の承認（国保税条例の一部改正）

### 【主な改正点】

- 1 国民健康保険税の基礎賦課額に係る賦課限度額を以下のとおり引き上げることとした。（課税限度額の引上げ）

	改正前	改正後
医療分	52万円	54万円（2万円引き上げ）
後期高齢者支援分	17万円	19万円（2万円引き上げ）
介護分	16万円	変更なし
合計	85万円	89万円（4万円引き上げ）

- 2 低所得者に対する国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、軽減判定基準について以下のとおり見直すこととした。

（減額措置に係る軽減判定所得の算定方法の変更）

軽減区分		世帯の合計所得
7割	変更なし	基礎控除額（33万円）
5割	改正前	基礎控除額（33万円）+ 26.0万円×被保険者数
	改正後	基礎控除額（33万円）+ 26.5万円×被保険者数
2割	改正前	基礎控除額（33万円）+ 47万円×被保険者数
	改正後	基礎控除額（33万円）+ 48万円×被保険者数

※被保険者数には、同じ世帯の中で国民健康保険の被保険者から後期高齢者医療の被保険者に移行した者を含みます。

## 芝山町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の締結

- ・場 所 芝山町小池、新井田、山田及び宝馬地内
- ・金 額 146,320,000円
- ・方 法 随意契約（※競争入札でなく複数業者の見積りでの契約）
- ・相手方 千葉市美浜区磯辺8丁目24番1号  
公益財団法人 千葉県下水道公社  
理事長 早川 徹
- ・工 期 議決の翌日から平成29年3月31日

## 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定

### 【一部改正の概要】

人事評価制度の施行に伴い職員の降給の事由及び手続等を定めるための改正内容とするもの。

降給の種類

- ・降格 職員の職務の級を同一の給料表の下位の職務の級に変更するもの
- ・降号 職員の号給を同一の職務の級の下位の号給に変更するもの

## 平成27年度 芝山町一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	翌年度繰越額
2. 総務費	1. 総務管理費	固定資産台帳及び公共施設等総合管理計画整備事業	円 18,825,000
2. 総務費	1. 総務管理費	新地方公会計統一モデル対応財務会計システム改修事業	7,344,000
2. 総務費	1. 総務管理費	日本版 DMO 構築による観光推進事業	62,949,000
2. 総務費	1. 総務管理費	情報セキュリティ強化対策事業	41,000,000
2. 総務費	3. 戸籍住民基本台帳費	個人番号カード交付事業	1,916,000
3. 民生費	1. 社会福祉費	年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業	29,240,000
7. 土木費	2. 道路橋梁費	町道 01 - 009 号線道路改良事業	17,781,560
7. 土木費	2. 道路橋梁費	町道 02 - 009 号線道路改良事業	19,218,000
7. 土木費	2. 道路橋梁費	町道 4BL - 0027 号線道路改良事業	12,554,000
8. 消防費	1. 消防費	防災行政無線屋外子局バッテリー交換事業	1,832,000
合 計			212,659,560

### 【まちづくり常任委員会 請願審査結果】

請願者—子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 関山 邦宏

○請願第1号

「国における平成29（2017）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

◎紹介議員—坂井慶子議員

→委員長報告は採択

本会議でも全員賛成で採択・可決となり関係機関へ意見書を提出しました。

○請願第2号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

◎紹介議員—實川嘉一議員

→委員長報告は採択

本会議でも全員賛成で採択・可決となり関係機関へ意見書を提出しました。

### 【総務常任委員会 陳情審査結果】

請願者—千葉県保育問題協議会 会長 田島 潤一

○陳情第2号

「公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書の提出を求める陳情書」

◎委員長報告は継続審査

○陳情第3号

「保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書の提出を求める陳情書」

◎委員長報告は採択

本会議でも全員賛成で採択・可決となり関係機関へ意見書を提出しました。

○陳情第4号

「子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書の提出を求める陳情書」

◎委員長報告は不採択

請願者—戦争はいやだ山武地域の会 戸賀 輝彦氏 外3名

○陳情第5号

「日本を「海外で戦争する国」にする安保法制（戦争法）を廃止する意見書提出を求める陳情書」

◎委員長報告は不採択

# 平成 28 年第 2 回芝山町議会定例会・議案審議結果 (H 28.6.10 議決)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 (議長は採決に加わりません)

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席 番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑧ 議長
		議決 結果	坂井 慶子	實川 嘉一	麻生 孝之	岩澤 達弥	伊藤 栄	伊橋 寿夫	小嶋 秀樹	石田 謙一	内田 白民	平山 弘	川口 幸雄	戸井 沢夫	
第1号	町税条例等の一部改正の専決処分の承認・・・地方税法等の一部の改正に伴い、法人町民税法人税制の税率の引下げ及び軽自動車税環境性能割の創設等に係る改正内容とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第2号	国民健康保険税条例の一部改正の専決処分の承認・・・国民健康保険税の賦課限度額及び軽減基準の変更等を改正内容とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	建設工事委託に関する協定の締結・・・公共下水道施設の建設工事委託に関する協定(協定金額1億4,632万円)の締結に関し、議決を求めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正・・・人事評価制度の施行に伴い職員の降給の事由及び手続等を定めるための改正内容とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第5号	平成28年度一般会計補正予算(第1号)・・・臨時福祉給付金(909万2千円)、年金生活者等支援臨時福祉給付金(360万円)などの合計3,874万8千円を追加し、補正後の予算総額を48億2,174万8千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第6号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第1号)・・・包括的支援事業・任意事業費(18万8千円)を追加し、補正後の予算総額を5億5,338万8千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願 第1号	国における平成29(2017)年度教育予算拡充に関する請願書・・・子どもたちによりよい教育を保障するため、国の教育予算を拡充するように関係行政庁へ意見書提出を求めるもの。 請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願 第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願書・・・教育の機会均等とその水準の維持向上のために義務教育費国庫負担制度の堅持について関係行政庁へ意見書提出を求めるもの。 請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情 第3号	保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める陳情書・・・保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善するように関係行政庁へ意見書提出を求めるもの。 請願者 千葉県保育問題協議会	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第1号	国における平成28年度教育予算拡充に関する意見書・・・請願第1号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 坂井慶子議員ほか1名	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書・・・請願第2号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 實川嘉一議員ほか1名	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第4号	保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書・・・陳情第3号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 麻生孝之議員ほか1名	認定 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第6号	圏央道(大栄・横芝間)の早期着工等に関する決議・・・国に対して圏央道大栄・横芝間の開通目標を明示するとともに、早期着工、早期完成と地域交流拠点との接続が可能となる休憩施設の設置を要望するもの。 発議者 岩澤達弥議員ほか1名	採択 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



坂井 慶子 議員

## はにわ台団地内の風和里の改善策は？

**問** はにわ台団地内にある風和里ふれあいマーケットの経営状況はどうか。

**答** 【町長】年間売上額が約50万円、人件費や光熱費に約300万円を要するため、現在約250万円の赤字が発生している



状況である。

**問** 開店当時に比べ、商品の種類と数が大幅に減り、買物物がしにくくなったという声が利用者から出ているが、何故か。また買い物の利便性を考慮し、自動車の訪問販売などを検討してみているか。

**答** 【町長】風和里は、生産者から商品を預かって販売するという経営方法なので、売れ残りが多い以上、商品の数を減らさざるを得ない。需要と供給

のバランスを取りながら現在に至った。

しかし、風和里ふれあいマーケットはあくまでにはにわ台団地で暮らす方々の買い物事情を改善する目的でオープンしたので、当面の対策として、電話での注文販売をより多く利用してもらいたい。今後は自動車による訪問販売も含めて改善策を検討していきたい。



## 子ども・子育て支援事業を地方創生にしっかりと生かすべき

**問** 平成27年4月から施行された「芝山町子ども・子育て支援事業計画」と平成28年3月に策定された「芝山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中に、若い世代の結婚、出産、子育て支援を行うという基本目標がある。どのように両者の整合性を保つていくか。

**答** 【町長】両者は同じ目標に向かっており、子ども・子育て支援事業を具体的に進めることが、総合戦略の目標達成につながるものと考えている。

**問** 子ども・子育て支援事業の中で、住民のニーズがあるの

にもかかわらず、まだ施行されていない事業がいくつかある。病児保育事業、ファミリーサポートセンター事業について、施行の見通しはあるか。

**答** 【町長】どちらも専用スペースの設置、看護師や援助会員の確保が難しい状況だが、現在の子ども・子育て支援センター事業の充実・拡大を計り、その機能を持たせるようにしたい。

一方で、学童クラブは平成27年に施設を増設し事業拡大している。

## 自治体連携で地方創生を

**問** 地方創生では他の自治体との横のつながりが必要になると思うが、どうか。

**答** 【町長】加速化交付金事業（DMO事業）はもちろん、今年度に申請検討している交付金は、山武市や横芝光町との連携を含んでいる。山武地域および空港圏自治体とも連携を進めている。



子育て支援センター内



岩澤 達弥 議員

## スカイパークしばやまを？

**問** ひこうきの丘は大盛況です。条例で

利用時間を6時から23時と定めたが公園的な場所にはそぐわない。利用時間を撤廃すべきではないか。

**答** 【町長】保安上の理由で千葉県警が

らの指導事項に入っている。

**問** 点（ひこうきの丘）の整備がほぼ完了。次は線（道路）の整備に移るのではない

か。更に面整備はいつ行うのか。

**答** 【町長】空の駅と航空博物館、ひこ

うきの丘を結ぶ周遊コースを構築したい。池は空港会社が整備することではほぼ合意されている。

**問** 空の駅から、ひこ

うきの丘・航空科学博物館が直線で目視できるように立木を伐採したらいかがか。

**答** 【町長】予算面、観光・景観的な面から見ても現実的ではない。

## 空港機能強化はどのような？

**問** 夜間飛行制限の緩和を空港会社、航

空会社は何時間希望しているのか。時間を想定しなければ騒音コンターは示せないのではないか。

**答** 【町長】具体的な

時間は聞いていない。騒音コンターは夜間10便飛び立てば100便の計算になる。

**問** 夜間飛行制限の緩和は第3滑走路、B滑走路延伸と違い合意されれば即運用できる事項である。いち早く現騒音下住民の意見を聞くべきではないか。

**答** 【町長】夜間飛行制限の緩和についてはのみ現騒音下住民の意見を聞くことは考えていない。

**問** 発着枠30万回合

意時の騒音コンター見直しで、移転対象となった世帯のその後の状況は。

**答** 【町長】新たに23

戸が移転対象になり4戸が町外移転、6戸が町内移転、13戸はまだ移転申し出を受けていない。

**問** ※今まで以上に町

内移転、相談業務を町の仕事として親身になってあたっていた

## 公共交通の充実を！

**問** ふれあいバスのルート変更（駅前3000円）

**答** 【町長】ICカード対応定期システム導入には多額の費用がかかる。更に収益減も考慮しなくてはならない。

**答** 【町長】両ルートとも現在検討中。



**問** あいあいタクシーはタクシー車両になったが目立たない。誰が見ても解るよう工夫すべきではないか。また待機場所も駅や官公所に限定すべきではないか。

**答** 【町長】工夫を重ね、わ

**問** 空港シャトルバスにICカードを導入したが、学生用定期券を検討すべきではないか。（30日使うと1万6200円、ふれ

あいバスは定期券で3000円）



小嶋 秀樹 議員

## 地方創生総合戦略を本町の指針に!!

**問** 本戦略を実行性のあるものにするためには、計画の理念を具体化する総合戦略関連条例の整備が必要と思うが。

**答** 【町長】まち・ひと・しごと創生法が施行されているので現在は考えていない。今後は必要があれば整備していきます。

**問** 本戦略の成否は、いかにして多くの町民参加が得られるかにかかっています。そのため、事業

個々の進捗状況を随時平易な言葉で公開すべきであり、さらに一歩進んで、町民に意見提出権を付与すべきと思うが。

**答** 【町長】総合戦略推進会議を初め、多くの町民に情報を公開していきます。意見提出権までは考えていません。

**問** 自治の主要アイテムとは、公開・参加・評価・財務・法務です。本戦略の基本目標にどう反映されているのか。

**答** 【町長】産官学金労言の代表者で組織された総合戦略推進

会議の中で議論し、その意見を反映して戦略をつくりました。

**問** 町の刊行物を作成するにあたり、コンサルタント会社との

①契約方式、契約期間は、②選定基準は、③現在発注しているものは。

**答** 【町長】①随意契約で1年、②企画能力と金額、③総合計画（後期）

## 地方創生加速化交付金の有効活用を!!

**問** 交付額約6200万円の事業別の配

分金額はどのようにして算定したのか。

**答** 【企画政策担当課長】業者からの見積もりと個々の単価の累積で算定しました。

**問** 交付金を取得する重要な要素は「官民協働」です。民とはどんな組織を想定しているのか。また、当初、

民から提案された事業計画と違う内容で申請したようだがその理由は。

**答** 【企画政策担当課長】官以外の個人法人を想定しています。県と国とともに内容を十分に検討し、その指導に沿って作成しました。

**問** 今後法人格を持つたDMO組織を立ち上げ、自立して運営し、事業化していかなければならないが現況と見通しは。

**答** 【企画政策担当課長】DMO構築プロジェクトメンバーを公募し、28名の応募がありました。早い時期に法人化したいと思っています。

**問** 地方創生交付金は5年間継続されるようです。今後の申請内容や申請金額はDMOが考え、それに沿ったものとなるべきと思うが。

**答** 【企画政策担当課長】28年度からは新型交付金となり、自治体間連携が必須です。現在山武市を中心に計画を策定しています。DMO関連の予算を中心に計上したのでDMOの皆さんに意見を伺うことになりました。

**問** DMOの立ち上げに際し、最も重要なことは官民協働の形をどう反映させるかです。申請書にはどう記されているのか。

**答** 【企画政策担当課長】官民協働とともに、政策間連携、地域間連携も求められています。農家、各種団体、金融、大学、NAA、空港圏自治体連携などの連携を計画書の中に入れてあります。

## 新たな観光資源を提案します!!

**問** 本町の文化遺産である殿塚・姫塚の周辺一体を横芝光町・千葉県・文化庁に働きかけ、古墳公園として整備してはどうか。

**答** 【町長】はにわの里・芝山をアピールする重要な地域ですので地籍調査や学術調査を行い、関係機関と協議していきます。





實川 嘉一 議員

## 町内全域に 自主防災組 織

**問** 熊本、大分の震災があり、東日本大震災から5年です。防災対策についてこれまでの取り組み状況及び今後の対策について、総括は。

**答** 【総務課長】ハザードマップの作成、防災計画の改定を行い、施設の整備、さらに機能充実を図りました。

災害時の自主防災組織を柱とした地域コミュニティの育成強化が重要と位置付け、可

能であれば、町内全域に自主防災組織を立ち上げたいと思います。

また、庁舎機能の業務継続、これは災害対策本部の機能維持と被災者の生活支援に必要不可欠であり、町防災行政の喫緊（さしつまつて大切なこと）の課題です。今年度は、庁舎機能のBCP作成を推進します。

※BCP（事業継続計画）とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損

害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、

平時時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。



地区防災倉庫

## 農業機械の 助成検討

**問** 農村は人口の減少や高齢化により集落の維持が危ぶまれております。祭りや草刈り等の共同作業が困難になってきており、空き家が点在しているのが現状です。仕事が多様化する中、基幹産業である農業の維持は行政として取り組みなければならぬ課題であり、施策は。

**答** 【町長】人・農地プラン制度という機会を利用して話し合いを重ねていただき、それぞれの集落や地域が未来への意思を明確にさせていただき、その先で町として具体的な支援、あるいは施策を展開します。

**問** 農作業機械が壊れたら農業をや

めるといふ話はよく耳にします。機械化補助の導入が必要と考えるが。

**答** 【まちづくり課長】機械化の助成は現在実施されておりません。将来性や持続性のある施策と支援体制の構築に向け、今後調査、検討します。

## 風和里しば やま情報公開

27年度決済  
1800万円の  
黒字

**問** 経営改善の視点からも、風和里しばやまの経営状況について広く公表すべきと考えます。

**答** 【まちづくり課長】第三セクターですので、広く生産者

組合、利用者、町民の方にわかるような形で情報公開をしていきたい。

**問** さらに飛躍のため風和里しばやまとして農産物の戦略的生産が必要と考えます。専門的な職員の配置を望みます。

**答** 【町長】生産者の皆様の売り上げを第一に考えていることから、商品の競合を避ける意味でも、足りないものは仕入れにより補い、これまでどおり販売に力を入れていきます。



「環境にやさしい農業」を進めながら、安心して購入できる農産物をお届けするため、化学合成農薬と化学肥料を通常の半分以下に減らして栽培しています。



伊橋 寿夫 議員

## 空港関係

**問** 成田空港に関する四者協議での確認事項について、町民に対し町独自としても具体的に周知していく必要があると思うが。

**答** 【町長】今後の機能強化に向けた取り組みについては、早期に騒音コンター、航空機騒音の影響、環境対策について早期に提示できるよう引き続き調査、検討を進めるよう空港圏自治体連絡協議会から国と空港会社に要望をしたところ です。

**問** 成田空港周辺画の必要性について、具体的な施策は考えているのか。

**答** 【町長】空港周辺の都市基盤整備については、昨年度末に、町道01・009号線（駅前一号線）であり、主要地方道成田松尾線Ⅱ期の供用の開始、また今年度末には町道4BL・0027号線の工事完了の予定になっており、着実に都市基盤整備が進んでいる現状であります。

**問** 成田空港における環境整備対策等の検証の今後のあり

方について。

**答** 【町長】環境整備対策の検証も毎年成田空港の四者協議会担当部長会議で検証しつつ、残された芝山鉄道延伸の検討など、引き続き協議が必要課題も残っております。

## まちづくり関係

**問** 第4次芝山町総合計画にある人口増計画に進展がなく人口が減少しているが、今後の具体的な取り組みは。

**答** 【町長】千代田駅周辺の整備が進

み、併せて駅前周辺に宿泊施設や商業施設、企業誘致や住宅の張り付きが進めば、人口減少から人口増に転ずると思っております。是非、千代田駅周辺を拠点として整備を進めていきたいと考えております。

**問** 千代田駅前の都市計画の再整備の必要性についての答弁でインフラ整備や地域と一体となった施策



を提案していくと答弁していたが、その後の進捗状況は。

**答** 【町長】千代田周辺地域は約100ヘクタール地籍調査が終了し、しっかりとした都市計画に基づく調査も終了しております。

**問** 若干インフラ関係は遅れておりますが、その遅れについては、しっかりとした形で取り戻したいと思っております。

**問** 芝山まち・ひと・しごと創生総合戦略で町人口ビジョンでの町民アンケートで、芝山町が住みにくい理由のトップ3が

1. 交通の便がよくない。
2. 買い物物が不便である。
3. 医療施設やサービスが不十分である

と指摘を受けているが、行政として今後、

改善に向け取り組み姿勢はるのか。

**答** 【町長】都市部の整えることは非常に困難ではありますが、芝山鉄道をはじめ、高速バスターミナル、利用駐車場への充実、更に本年10月より役場から品川JR大崎駅までの高速バスの運行誘致と都心へのアクセスが強化され交通の利便性に寄与することを期待します。

**問** 買い物物について、医療施設などについては。

**答** 【町長】千代田地区にも商業施設等を誘致し買物しやすい環境になるよう努力していきます。医療施設についても近隣施設と連携を結びながら充実を図ってまいります。

# 全員協議会質疑

4月21日

高速バス路線の開設

問（川口議員） ウィ

ラーアライアンス（株）の経営状況は。

答（町長） 優良企業であり、路線バス部門では大手の会社である。

問（岩澤議員） 高速バス運行に関わる町の負担はあるのか。

答（企画政策担当課長） 運行に関わる町負担金は無いが、バスターミナルと事務所の用地確保はあると思う。

問（岩澤議員） バスターミナルの整備は町負担となるのか。

答（企画政策担当課長） 整備は町が行うことになり、今後補正予算で対応したい。

町長車は次期車種の選定

問（石田議員） 水素

車のリースの年間経費は。

答（町長） 5年契約で、月10万5千円位である。

問（平山議員） 燃料を供給するスタンドは大丈夫なのか。

答（町長） 空港内にあり、満タンで750km走るので大丈夫です。環境にやさしい車であり環境に貢献できると思う。

また今年度、道の駅「風和里」に電気ステーションを設置したいと考えている。

問（岩澤議員） 電気自動車

のランニングコストは。

答（まちづくり課長） 年間経費23万円位であると思う。

5月20日

はにわ台団地の下水道

問（小嶋議員） 説明会での状況は。

答（都市下水道担当課長） 3月に3日間・4月に6日間に実施し、接続工事は本年度予定しており、来年度より供用開始したいと考えている。

概ね反対意見はありませんでした。

問（小嶋議員） 料金体系はどうなるのか。

答（都市下水道担当課長） 現在10㎡・800円、越えた分1㎡につき、80円だが、改正案は基本料金10㎡・2000円、1㎡につき100円となる。

問（小嶋議員） 改正案について住民の意見は。

答（都市下水道担当課長） 町内の下水道使用量の均衝をはかるための理由により、概ね了承いただいた。旧菱田小の有効活用検討調査報告

問（坂井議員） 校舎の耐震は大丈夫なのか。

答（財政担当課長） 耐震をみたくていない。今後、利活用で耐震が必要なのは本年度策定予定の公

6月3日

第2回議会定例会提出議案

問（平山議員） 公共下水道施設の建設

工事委託に関する協定の随意契約の理由は。

答（町長） 設計については専門職を要するので、千葉県下水道公社しかないとと思われる。また、国費の会計検査員の監査にも対応してもらっているので、大きな優位点である。

問（麻生議員） 公共交通利用者等駐車場整備に伴う現況測量等の内容は。

答（企画政策担当課長） 役場敷地の用地取得をしようとする、隣接地の測量費1988千円を予定しており、その他に元の分遺所跡地に係わるものである。

問（麻生議員） 役場敷地の増設の理由は。

答（総務課長） 役場の敷地として有効活用を図りたい。将来的には、車庫等の老朽化により施設の再配置も視野に入れていきたい。

問（内田議員） ふるさと納税業務委託の内容は。

答（企画政策担当課長） 返礼品については、ほぼ寄付金の5割相当分を返礼し、その商品と発送料が含まれている。

# 総務常任委員会質疑

6月8日

公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書の提出を求める陳情

本町において現時点では、待機児童はおらず公立保育所の財政運営は安定しているが、慎重に審査すべきと判断し全員賛同で継続審査することに決定しました。

保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書の提出を求める陳情

賃金を労働者の平均にするこ  
とや実態に見合う職員配置を  
実現すれば、保育士不足が解  
消する可能性が大いにあり全  
会一致で採択すべきものと決  
定しました。

子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書の提出を求める陳情

本町の保育行政施策と乖離（か  
いり）があることから賛同委員  
少数で不採択と決定しました。



日本を「海外で戦争する国」  
にする安保法制（戦争法）を廃  
止する意見書提出を求める陳情

防衛・外交問題については当  
委員会にはなじまないという理  
由により委員全員にて不採択と  
決定しました。

# まちづくり常任委員会質疑

6月7日

「国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

子供たちの健全育成を  
めざし豊かな教育を実現  
させるためには、子供た  
ちの教育環境の整備を一  
層進める必要があり、国  
からの財政的な支援等の  
協力が不可欠であります。  
請願の趣旨は妥当であり、  
全会一致で採択すべきも  
のと決定しました。

「義務教育費国庫負担  
金制度の堅持に関する意  
見書」採択に関する請願  
書

「義務教育費国庫負担  
金制度の堅持に関する意  
見書」採択に関する請願  
書

義務教育費国庫負担  
金制度は、憲法上の要請  
として、子供たち一人ひ  
とりが国民として必要な  
基礎的資質を培うための  
ものであり、教育の全国  
水準や機会均等を確保す  
る義務教育の基盤づくり  
は、国の責務であります。  
請願の趣旨は妥当であり、  
全会一致で採択すべきも  
のと決定しました。



# 活動報告



全員完走目指して第5回ツォーデーマーチ



クラスの力を結集して芝山中学校体育祭



共通問題を話し合い芝山、多古町議会連協



年に一度受講する山武郡市議員研修



わかりやすい議会だよりを市町村議会広報研究会



幻想的な光の中第14回ホタル夏祭

# 山武郡市議会議員研修

## 議会基本条例10年をむかえて～これからの課題を展望する～

7月1日山武市成東文化会館「のぎくプラザ」で山武郡市議会議員研修会が開催されました。法政大学常務理事・法学部教授 廣瀬克哉先生による講演をお聞きしました。北海道栗山町が議会基本条例を制定し10年で全国736の議会（41%）が条例制定に取り組んだこと。これにより全国各地の議会が議会改革に取り組み、議会報告会の開催、通年議会の導入、住民との対話の取り組みなどが行われてきました。

今後は行政が不得意な課題こそ議会の出番であり「期待の斜め上」を実現できる議会が望まれるとのことでした。

※町議会では条例制定はしていませんが、平成27年2月に基本的事項をまとめ「芝山町議会申し合わせ事項」制定・運用しています。



# 議会だより編集委員会視察研修

7月14日(木)～15日(金)

編集委員会は、兵庫県揖保郡太子町議会に視察に行き参りました。

兵庫県の南西部に位置し、世界文化遺産国宝姫路城がある姫路市に隣接している、人口34,355人（平成28年4月1日現）の町です。

内容は、紙面の構成・広報に関する常任委員会について、また議会中継や議会だよりを考える円卓会議の内容など、本町ではまだ取り組んでいない事業についてもお話を伺う事ができました。



多くの皆さんに読んでいただくために、わかりやすく興味をもってもらえるように、今回の研修で学んだことを次号から役立て、開かれた議会・開かれた町政を目指して編集委員一同新たな気持ちで広報作成に取り組んでいきたいと考えております。

## 山武郡市議長会会長より感謝状

前山武郡市議会議長会会長を退任された、小川宏治氏に感謝状が贈呈されました。



前議長  
小川 宏治 氏

## 議員在職 10 年自治功労表彰

多年にわたり、議会議員として活躍されている石田謙一議員が表彰されました。



石田 謙一 議員

# マイブーム

# 街角ひろば

今回は、地域のコミュニケーションを深めようと活躍しているはにわ台祭実行委員会を訪ねました。

## はにわ台祭

2008年の春、子育て中の親の間で、この団地の人たちが楽しめる夏祭をやったらどうだろう？という声が上がった。わずか数人の間の話だったが、すぐに話は広がり、世代を超えて実行委員が集まった。

3カ月前から活発な意見を出し合い、最初の祭から大成功を収めた。その後も毎年念入りの準備を重ねている。



実行委員の手作りメニュー「焼き鳥・焼きそば・お好み焼き」は、毎年売り切れの大人気。子供会の親子を中心にした「よさこい踊り」や、誰でも参加できる「ゆかた甚平コンテスト」は、楽しいイベントとして受け継がれている。

「祭を永く続けて、これから生まれてくる子供達にとって、地元の伝統的な祭となるようにしたい」と、実行委員が笑顔で語った。

## 主な動き

4月21日	全員協議会 空港対策委員会 議会だより編集委員会	6月7日～10日	第2回芝山町議会定例会
5月2日	議会運営委員会	27日	芝山・多古町議会連絡協議会総会
20日	全員協議会	7月1日	山武郡市議会議長会議員研修会
21日	第5回成田エアポートツー デーマーチ(1日目)	3日	芝山町カローリング大会
31日	議会運営委員会	4日	市町村議会広報研究会
6月3日	全員協議会(第2回定例会提 出議案等)	8日	議会だより編集委員会
4日	芝山中学校体育祭	13日	議会だより編集委員会
		14日～15日	議会だより編集委員会視察
		19日	議会だより編集委員会
		20日	議会だより編集委員会

## 平成28年 第3回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **9月8日(木)～**  
**9月20日(火)(予定)**

※日程等の詳細は議会事務局 TEL0479-77-3922へ  
又は芝山町ホームページ芝山町議会をご覧ください。  
(<http://www.town.shibayama.lg.jp>)

※議会との意見交換を希望する団体を募集しています。

### 編集後記

三月議会の後も、私たち芝山町議会は十二名の議員が力を合わせながら審議を行い、六月議会を終えることができました。

三月に完成した「ひこぎの丘」は多くの人でにぎわい、芝山にまた新たな観光スポットができたことをうれしく思います。

現在、地方創生の動きの中で議会としても将来へ向けて町づくりの検討をすすめています。

古いものと新しいものの、この両方の魅力を活かしながら町づくりを行うというのが、基本にある考えです。町の個性を失うことなく地方創生を実現することを目標に掲げたいと思います。

私たち議会議員は町民のみなさんの声を聞きながらみなさんの代表として町づくりに力を注いで参ります。議会だよりは、できるだけ解りやすくお伝えできるように努力しておりますが、ご質問やご意見がございましたら、お聞かせ下さい。

編集委員一同